

意外につながっている！

秋田と沙漠

主催 日本沙漠学会

共催 秋田大学国際資源学部／秋田県立大学生物資源科学部

後援 片倉もところ記念沙漠文化財団

日時 2015 年 5 月 23 日 (土) 14:40 ~ 17:45

場所 カレッジプラザ講堂 (〒010-0001 秋田市中通 2-1-51 明德館ビル 2F)



日高 伸 (秋田県立大学生物資源科学部教授)

中国山西省アルカリ土壌改良の紹介と中国の不良土壌修復に係る今日的課題

小松 守 (大森山動物園園長)

沙漠の動物—ラクダの話あれこれ



渡部光哉 (青年海外協力隊シリア OB)

沙漠にはすべてがある—ベドウィン

市嶋典子 (秋田大学国際交流センター准教授)

平和構築と日本語教育—シリア人日本語教師の語りをてがかりに



縄田浩志 (秋田大学国際資源学部教授)

展示活動を通じた交流

—国立科学博物館における企画展「砂漠を生き抜く」を通じて

関連イベント

**写真
展示**

「半世紀前 片倉もところの見たオアシス ワーディ・ファティマ」

5/23 (土) ~ 24 (日)、日本沙漠学会沙漠誌分科会と片倉もところ記念沙漠文化財団により、およそ 50 年前にサウジアラビアで撮影された女性のくらしが展示されます。

**参加費
無 料**

【お問合せ】 日本沙漠学会第 26 回学術大会実行委員会

秋田県立大学生物資源科学部 石川祐一

Tel : 018-872-1620

FAX : 018-872-1677

E-mail: jaals2015@gmail.com

【開催趣旨】

来る5月23日（土）14:40～17:45に、カレッジプラザ講堂において、日本沙漠学会公開シンポジウム「意外につながっている！ 秋田と沙漠」を開催します。

日本沙漠学会とは、沙漠・乾燥地を研究対象として1990年に創立された学会で、理学、工学、農学、人文社会科学また国際協力、開発援助の実務者などの会員350名ほどからなっています。本学会は毎年学術大会を開催しており、学会創立25周年にあたる本年の記念すべき学術大会を秋田市カレッジプラザを会場として5/23(土)～24(日)に開催する運びとなりました。

学術大会実行委員会では、秋田で大会を開催するにあたり、せっかくなので沙漠学会と秋田との接点を探してみました。一見すると全く関連のない両者ですが、例えば秋田大学・秋田県立大学と乾燥地・半乾燥地を持つ海外諸国との学術連携、秋田県と甘粛省の姉妹都市関係から寄贈された乾燥地になじみの深いラクダなど多彩な関連があることが分かりました。そこで、沙漠と秋田県との“意外なつながり”を一般市民も含め広く紹介し、雪国秋田の意外な一面を皆さんと共有したいと考えて本シンポジウムを企画いたしました。

皆さまの積極的なご参加をお待ちしております。

第26回日本沙漠学会学術大会実行委員会委員長 縄田浩志

【講演者略歴】

日高 伸(ひだか しん) 東京農工大学大学院農学研究科卒業（農学専攻、植物栄養・肥料、1974年）。埼玉県入庁埼玉県農業試験場技師（1974年）。JICA事業中国山西省アルカリ土壌改良現地実証調査、土壌肥料専門家长期派遣（2001年）。埼玉県農林総合研究センター水田農業研究所副研究所長（2007年、退職）。秋田県立大学生物資源科学部生物環境科学科 教授（2007年）、現在に至る。

小松 守(こまつ まもる) 秋田県秋田市生まれ。帯広畜産大学獣医学科卒（1975年）。同年、秋田市役所大森山動物園配属以後動物園勤務40年（1998年から園長）。日本動物園水族館協会理事、種保存委員会事務局長（2000～2011年）。環境省希少種保護増殖種検討委員（ツシマヤマネコ、イヌワシの2種）。岩手大学農学部非常勤講師（2014年～）。『動物園学』（共著、朝倉書店）。

渡部光哉(わたなべ みつや) 秋田県湯沢市生まれ（1956年）。秋田高専卒業後、建築会社に勤務（1977年）。青年海外協力隊に参加しシリア灌漑省にて3年間の活動を行う（1981年）。シリア写真家協会名誉会員としてダマスカスにて個展「沙漠からの写真」を開催（1984年）。UNV（国連ボランティア）としてUNHCR（国連難民高等弁務官事務所）プロジェクトに参加し救護活動及び専属写真取材活動に従事（1991年）。JMTDR（日本国際緊急援助隊）医療チームメンバーとしてインドネシア津波災害派遣の緊急援助活動に従事（2005年）。中東・アフリカを中心に世界30カ国を写真取材する。写真家。

市嶋典子(いちしま のりこ) 早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程修了。博士（日本語教育学）。ダマスカス大学日本研究センター、JICA青年海外協力隊日本語講師、JICA短期、緊急派遣日本語講師、早稲田大学日本語教育研究センター助手、特別研究員、秋田大学国際交流センター助教、講師を経て、現在、秋田大学国際交流センター准教授。筑波大学北アフリカ研究センター客員共同研究員。

縄田浩志(なわた ひろし) 早稲田大学第一文学部史学科卒業（1992年）、ハルトゥーム大学大学院アフリカ・アジア研究所民俗学科ディプロマ課程修了（1994年）、京都大学大学院人間・環境学研究科文化地域環境学専攻博士課程修了（2003年）。博士（人間・環境学）。鳥取大学乾燥地研究センター講師（2004年）、同准教授（2007年）、総合地球環境学研究所准教授：「アラブ社会におけるなりわい生態系の研究」プロジェクトリーダー（2008～2013年）を経て、現在、秋田大学国際資源学部教授。専門は文化人類学、社会生態学、乾燥地研究。